

平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「セメイ市第3番寄宿盲学校医療器材整備計画」
完了式典の実施

2021年9月29日、セメイ市第3番寄宿盲学校において、平成30年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「セメイ市第3番寄宿盲学校医療器材整備計画」（供与限度額：16,709米ドル）の完了式を行いました。式典には山田淳在カザフスタン大使、アクラム・カリゴジン校長、アイダル・サディルバイエフ・セメイ市副市長等が出席しました。

本プロジェクトでは、セメイ市第3番寄宿盲学校に非接触眼圧計、デジタルレンズメータ、投影式視力検査装置、大型弱視鏡が整備され、同校で教育を受ける児童たちが適時に必要な診断が受けられるようになりました。

式典の冒頭、被供与団体のカリゴジン校長が本計画の概要及び日本政府に対する感謝の言葉が伝えられました。その後、山田大使はカリゴジン校長の案内で供与機材の設置・使用状況及び同校の教育内容・活動に関する視察を行い、同行の子供たちから歌と踊りで日本政府に対する感謝の念が伝えられました。

山田大使は、本件プロジェクトの完了に対して祝意を述べるとともに、今後の同校の発展を祈念する旨述べました。



草の根完了式バナー



点訳された教科書を用いた授業の視察



供与された医療器材の実演



子供たちによる民族楽器のコンサート



カザフ民族舞踊の披露



子供たちとの記念撮影